

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
五泉市	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

当市では単独処理施設は有しておらず、流域下水道の幹線管渠に接続しているため、現行体制を継続していく。
 経営は、一般会計からの繰入金により収支均衡を図っている。抜本的な改革の取り組みについては、検討の前段階である。
 今後、人口減少等による下水道使用料収入の減少が見込まれており、下水道施設の適切な維持管理と計画的な更新を図るため、経営戦略の改定を行い、経営の効率化・健全化に努める。